

第6目 農地調整費 (330頁)

予算現額	1億7,356万9,000円
支出済額	1億7,197万8,911円
不用額	159万89円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農業委員会及び農業会議助成費	1億5,540万1,016円	農地法に伴う転用等の諮問や農地制度の適切な運用による優良農地の確保と農地利用集積を促進するため、県農業会議及び市町農業委員会に助成するために要した経費
自作農財産管理費	1,314万3,000円	農林水産省が所有している開拓財産の管理に要した経費

第7目 中山間振興費 (332頁)

予算現額	13億1,198万6,000円
支出済額	6億7,019万8,429円
繰越額	5億8,210万円
不用額	5,968万7,571円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
ふるさとの機能発揮促進事業費	1億8,996万1,353円	中山間地域における農地等を良好に保全するため、住民活動への支援や交付金支払等に係る事業を実施するために要した経費
県営中山間地域総合整備事業費	4億3,438万6,000円	中山間地域における農業農村の活性化を図るため、地域の特性に応じた生産及び生活環境の基盤を総合的に整備するために要した経費

第8目 農村振興費 (334頁)

予算現額	40億 5,200万 5,000円
支出済額	30億 8,453万 9,250円
繰越額	9億 4,168万 8,000円
不用額	2,577万 7,750円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
広域農道整備事業費	11億2,016万円	近代農業に適合する理想的な農道網の基幹となる農道の整備に要した経費
ふるさと農道緊急整備事業費	10億1,351万5,000円	緊急に対応しなければならない課題に因應するため、早急な農道整備に要した経費
団体営農業集落排水整備促進事業費	4億 9,000円	農業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水又は雨水を処理する施設整備に要した経費

第9目 国営等推進費 (336頁)

予算現額	35億 3,042万 8,000円
支出済額	35億 3,036万 8,071円
不用額	5万 9,929円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
国営等関連対策事業費	34億4,522万3,071円	地域特性を生かした生産振興や、農産物の安定供給を図るための大規模な国営農業利水事業等の県負担金に要した経費
安濃ダム緊急施設整備事業費	6,011万5,000円	県が管理する安濃ダムの施設の老朽化等に伴い、必要な更新整備に要した経費

第4項 林業費 (338頁)

予算現額 172億 4,357万 9,000円

支出済額 131億 5,196万 3,972円

繰越額 36億 8,150万 3,350円

不用額 4億 1,011万 1,678円

繰越額の主なものは、

治山事業費 14億 6,970万 9,000円

県単治山事業費 8億 4,372万 6,000円

林業・木材産業構造改革事業費 4億 8,596万円

などであり、国の第4次補正予算に伴う事業の実施により繰り越したものの、公共事業において紀伊半島大水害により工事用下方道路が被災したため復旧に不測の日数を要したものの、地元調整等に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、工事の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、林業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 林業総務費 (338頁)

予算現額 1億 4,712万 5,000円

支出済額 1億 4,569万 8,722円

不用額 142万 6,278円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
森林育成促進資金貸付金	1億3,030万円	森林の公益的な機能を守るため、森林管理等に関し県内の森林組合、三重県森林組合連合会が行う各種林業事業に必要な運転資金を融資するため、農林中央金庫への預託に要した経費
林業担い手育成確保対策事業費	1,485万2,030円	林業従事者に対し必要な技能の養成研修や安全衛生指導員による巡回指導、職場研修を実践できるような人材育成研修、高校生に対する林業職場体験学習等の実施に要した経費

第2目 林業振興指導費 (340頁)

予算現額	56億6,445万円
支出済額	51億2,451万240円
繰越額	4億9,922万7,000円
不用額	4,071万2,760円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
新優良木造住宅建設促進事業費	1億3,558万750円	県産材を利用した木造住宅への融資事業を平成16年度まで実施した。この融資事業では、低利融資となる10年間について取扱金融機関に対して融資の資金原資を預託することとしており、その金融機関への預託に要した経費
がんばる三重の林業創出事業費	2億2,081万9,010円	県産材生産の増大と木材の多段階利用を進めるため、森林の団地化・施業の集約化、作業路の整備や高性能林業機械の導入、木材流通の改善等への支援及びふるさと雇用再生特別基金事業を活用し、未利用間伐材や林地残材等、森林バイオマス利用拡大を図るために要した経費
森林整備加速化・林業再生基金事業費	45億5,903万5,376円	間伐、路網整備、高性能林業機械の導入、木材加工利用施設整備、木質バイオマスや間伐材の流通の円滑化、木造公共施設整備等に要した経費

第3目 森林組合費 (342頁)

予算現額 41万7,000円

支出済額 41万7,000円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
森林組合振興対策費	41万7,000円	森林組合及び生産森林組合の運営の適正化や森林の適正管理に必要な指導を行うとともに、森林組合一斉調査等に要した経費

第4目 森林病虫害防除費 (342頁)

予算現額 562万6,000円

支出済額 355万5,293円

不用額 207万707円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
森林病虫害防除費	355万5,293円	森林病虫害等防除法に基づき、保安林等高度な公益的機能を有する松林を「保全すべき松林」に指定し、市町が実施する予防措置（薬剤の地上散布）や駆除措置（被害木の伐倒駆除）等の支援に要した経費

第5目 造林費 (342頁)

予算現額 11億5,268万9,000円

支出済額 8億282万2,094円

繰越額 3億3,842万3,000円

不用額

1,144万 3,906円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
造林事業費	5億1,679万9,913円	森林の計画的かつ適正な管理を促進し、森林の持つ公益的機能の高度発揮や、資源循環利用が可能な森林資源の質的充実を図る森林整備への助成に要した経費
高齢林整備間伐促進事業費	7,822万4,000円	緑の循環が適切に機能し、安定的な木材供給が図られるよう、伐期の長期化に対応した間伐支援に要した経費
環境林整備治山事業費	9,895万3,000円	過密化等により水土保持機能などの低下した環境林において、本数調整伐等の実施に要した経費

第6目 林道費 (344頁)

予算現額 16億 3,173万 9,000円

支出済額 11億 4,084万 445円

繰越額 3億 7,240万 8,100円

不用額 1億 1,849万 455円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
林道事業費	11億1,393万3,000円	森林の適正な維持管理により森林の有する公益的機能を高度に発揮させるとともに、林産物の安定供給に寄与するため、林道の開設や改良の実施に要した経費
県単林道事業費	2,574万6,000円	森林の適正な維持管理により森林の有する公益的機能を高度に発揮させるとともに、林産物の安定供給に寄与するため、国庫補助事業(林道事業費)を補完する小規模な舗装等の林道整備に要した経費

第7目 治山費 (346 頁)

予算現額	66 億 1,929 万 7,000 円
支出済額	39 億 7,565 万 8,823 円
繰越額	24 億 3,278 万 3,250 円
不用額	2 億 1,085 万 4,927 円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
治山事業費	26 億 6,421 万 7,000 円	山地に起因する自然災害から、県民の生命・財産を守るため、荒廃地及び荒廃移行地で、谷止工等による復旧及び予防工事を行うとともに、荒廃の進んだ保安林の機能を向上させるため、本数調整伐等の森林整備の実施に要した経費
県単治山事業費	12 億 2,673 万 7,000 円	山地に起因する自然災害から、県民の生命・財産を守るため、人家等に近接する山地災害危険地区などの荒廃森林の復旧や予防工事、既施設設の維持管理等の実施に要した経費
JR 名松線関連緊急治山事業費	4,281 万 3,750 円	平成 21 年の台風 18 号により被災した JR 名松線の運行再開に向けて、鉄道の安全確保の観点から治山による予防工事を進めるとともに、三重県地域防災計画に登載された山地災害危険地対策の実施に要した経費

第8目 緑化対策費 (348 頁)

予算現額	4 億 8,787 万 5,000 円
支出済額	4 億 8,585 万 9,023 円
不用額	201 万 5,977 円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
森林公園利用促進事業費	5,225万8,842円	「三重県民の森」と「三重県上野森林公園」の適正な維持管理に要した経費
バンブーバスターズ事業費	4億3,240万5,158円	放置竹林の周辺既存森林への侵入状況の調査と、侵入竹林の駆除に要した経費

第9目 森林総務費 (350頁)

予算現額	14億 3,818万 4,000円
支出済額	13億 7,833万 1,760円
繰越額	3,866万 2,000円
不用額	2,119万 240円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
森林総務管理費(人件費)	10億8,411万7,317円	職員(森林関係)137人
森林計画事業費	2,395万4,110円	熊野市、紀北町、亀山市、四日市市における森林GIS整備等への支援及び森林簿の状況を把握するために、伐採跡地調査委託事業、広葉樹資源調査等の森林現況調査の実施等に要した経費
森林環境創造事業費	2億5,263万7,880円	環境林について森林所有者から公共財として20年間森林の提供を受け、水源かん養・県土保全・地球温暖化防止・保健休養等の多様な公益的機能を持続的に発揮させるため、地域と行政が一体となった持続的な森林整備の助成に要した経費

第10目 林業試験研究費 (352頁)

予算現額	9,617万 7,000円
支出済額	9,427万 572円

不用額 190万 6,428円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
林業試験研究管理費	6,563万5,275円	施設の耐震化工事、設備・機器の維持管理及び整備等に要した経費
林業技術開発推進費	2,863万5,297円	森林・林業・木材産業関係者のニーズに応え、技術的問題を解決するための試験研究等に要した経費

第5項 水産業費 (354頁)

予算現額 50億 9,066万 1,983円

支出済額 38億 8,949万 4,791円

繰越額 11億 4,024万 7,150円

不用額 6,092万 42円

繰越額の主なものは、

県営漁港海岸保全事業費 2億 2,158万 8,000円

県営漁港関連道路事業費 2億 496万 4,000円

水域環境保全創造事業費 2億 898万 3,800円

などであり、公共事業において地元調整等に不測の日時を要した等のため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、入札に伴う事業費の執行残であります。

以下、水産業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 水産業振興費 (354 頁)

予算現額	3 億 5,606 万 4,000 円
支出済額	3 億 4,796 万 8,491 円
繰越額	165 万円
不用額	644 万 5,509 円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
みえの真珠養殖振興支援事業費	2 億 2,421 万 6,000 円	真珠養殖業の振興を図るため、事業者等で構成する協議会の取組に対する支援を強化するために要する経費
大規模地震津波災害緊急カキ種苗確保対策事業費	2,926 万 8,709 円	県内産カキ種苗を供給するため、人工種苗生産技術及び県内海域での天然採苗技術の開発に要する経費

第2目 水産業協同組合指導費 (354 頁)

予算現額	9,971 万 4,000 円
支出済額	9,933 万 1,637 円
不用額	38 万 2,363 円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
漁業協同組合組織強化事業費	7,589 万 2,267 円	漁業協同組合の合併推進活動への支援や、財務改善を目的とした利子補給等、総合的な漁協組織強化対策を実施するために要した経費

第3目 漁業取締費 (356 頁)

予算現額	6,183 万 2,000 円
支出済額	5,887 万 2,768 円

不用額

295万 9,232円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
漁業監督費	2,663万8,143円	漁業秩序を維持するため、関係機関との連携を密にしながら漁業取締業務を実施すること及び漁業取締船の機能維持管理を行うために要した経費
漁業取締船整備費	3,223万4,625円	漁業取締船「はやたか」「伊勢」の法定中間検査を受検するため等に要した経費

第4目 漁港管理費 (356頁)

予算現額 415万 1,000円

支出済額 413万 2,091円

不用額 1万 8,909円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
漁港管理費	413万2,091円	県営漁港の維持管理等に要した経費

第5目 資源管理費 (358頁)

予算現額 3億 2,916万 8,000円

支出済額 3億 918万 1,721円

不用額 1,998万 6,279円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
栽培漁業推進事業費	8,089万1,325円	三重県栽培漁業センター及び三重県尾鷲栽培漁業センターで行う種苗生産推進事業を財団法人三重県水産振興事業団に委託及び補助し、栽培漁業の推進を図るために要した経費
栽培漁業センター整備費	1億5,125万9,850円	老朽化が進行している栽培漁業センターの修繕・改修を実施するために要した経費
栽培・養殖漁業技術開発緊急雇用創出事業費	1,725万3,600円	マハタ及びアワビの養殖用種苗の増産試験、未利用のアサリ稚貝の有効活用試験等各種データの蓄積を行なうとともに、失業者を雇用し、当該業務に従事させることにより、雇用・就業の機会の拡大を図るために要した経費
内水面漁業魚種産卵実態調査緊急雇用創出事業費	2,653万3,500円	三重県内河川における天然あゆ等の産卵場所、産卵時期などの産卵状況を調査するとともに、失業者を雇用し、当該業務に従事させることにより、雇用・就業の機会の拡大を図るために要した経費

第6目 水産基盤整備費 (360頁)

予算現額 39億3,962万3,983円

支出済額 27億8,814万8,116円

繰越額 11億3,859万7,150円

不用額 1,287万8,717円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
県営漁港海岸保全事業費	5億3,833万391円	今後想定される大規模地震による津波や高潮からの浸水被害が拡大することを防止するための整備に要した経費

県営漁港関連道路事業費	2億5,914万4,000円	漁港区域内への道路が未整備な地区について、大型車両の通行も可能となる道路整備を行い、漁獲物の流通及び漁業資材の輸送の合理化と漁村環境の改善に要した経費
県営養殖基地機能向上事業費	2億237万1,000円	東紀州地域の主要な県営養殖基地において、働きやすい養殖基地づくりを進め、漁業収入の安定や就業者の定着を図るための整備促進に要した経費
水域環境保全創造事業費	4億9,529万1,765円	干潟・浅場・藻場の造成や再生を行うとともに、富栄養化した底泥を浚渫し底質を改善することにより、海の持つ自然浄化機能や多様な生物循環機能の再生に要した経費

第8目 海区漁業調整委員会費 (362頁)

第9目 内水面漁場管理委員会費 (362頁)

予算現額	2,009万円
支出済額	1,776万7,714円
不用額	232万2,286円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
漁業調整委員会総務費	1,367万3,020円	漁業法による海面漁業の調整機構である海区漁業調整委員会の運営に要した経費
内水面漁場管理委員会総務費	409万4,694円	漁業法による内水面漁業の調整機構である内水面漁場管理委員会の運営に要した経費

第10目 水産業試験研究費 (364頁)

予算現額	1億7,009万4,000円
支出済額	1億6,425万3,462円
不用額	584万538円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
水産業試験研究管理費	4,510万6,648円	水産研究所、所属船、機器類等の整備の維持管理に要した経費
水産業技術開発推進費	3,925万2,390円	産地間競争力を高める技術開発、持続性、安定性、効率性を高めるための技術開発、環境保全のための技術開発に要した経費
水産業研究施設機器整備費	6,263万6,339円	老朽化した研究施設の整備や研究設備の購入に要した経費

第11目 水産業経営対策費 (364頁)

予算現額 1億 992万 5,000円

支出済額 9,983万 8,791円

不用額 1,008万 6,209円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
漁業近代化資金融通事業費	4,670万6,999円	漁業者の資本装備の高度化と経営の安定化及び近代化に必要な融通資金に対し、利子補給・補助を行い、適正かつ効果的な推進を図るために要した経費
緊急漁業就業促進事業費	1,215万9,164円	漁業就業希望者に対し漁業就業情報の発信、漁業体験、漁業研修の各段階に応じた漁業分野への参入機会を提供し、地域漁業への円滑な着業を促進するために要した経費
もうかる三重の水産業・漁村づくり推進事業費	1,231万8,021円	「獲る漁業」から「売れる漁業」への転換をめざし、三重県水産業・漁村振興指針に基づく、地域の特性に応じた漁業・漁村の活性化に向けた計画づくりと実行に要した経費

第7款 商工費 (368 頁)

第1項 商工業費 (368 頁) のうち、当部関係は、

予算現額	365 万 6,000 円
支出済額	309 万 1,260 円
不用額	56 万 4,740 円

不用額の主なものは、商標登録に係る手数料の執行残であります。

以下、商工業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 商工業総務費 (368 頁)

予算現額	350 万円
支出済額	301 万 9,590 円
不用額	48 万 410 円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
みえフードバレー調査事業費	301万9,590円	「(仮称) みえフードバレー」の事業化の可能性に関する調査に要した経費

第3目 商工業振興費 (370 頁)

予算現額	15 万 6,000 円
支出済額	7 万 1,670 円
不用額	8 万 4,330 円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
人権問題職員研修 会開催事業費	7万 1,670円	農水商工部職員及び関係団体職員を 対象とした人権問題の研修会実施に 要した経費

第11款 災害復旧費（464頁）のうち、当部関係は、

予算現額 46億 4,976万 8,000円

支出済額 13億 5,974万 8,505円

繰越額 14億 6,641万 1,000円

不用額 18億 2,360万 8,495円

繰越額の主なものは、

林道施設災害復旧事業費 8億 6,247万 9,000円

林地荒廃防止施設災害復旧事業費 2億 2,899万 5,000円

などであり、主な理由としましては、地元との交渉に日数を要したためやむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、工事の実施精査による事業費の減及び入札に伴う事業費の執行残であります。

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第1項 農林水産施設災害復旧費（464頁）

予算現額 46億 186万 8,000円

支出済額 13億 5,484万 8,505円

繰越額 14億 2,341万 1,000円

不用額 18億 2,360万 8,495円

繰越額は、林道施設災害復旧事業費等で、主な理由としましては、地元との交渉に日数を要したため繰り越したものであります。

不用額の主なものは、工事の実施精査による事業費の減及び入札に伴う事業費の執行残であります。

以下、農林水産施設災害復旧費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 耕地災害復旧費（464頁）

予算現額	6億4,560万9,000円
支出済額	4億7,990万1,000円
繰越額	1億6,117万9,000円
不用額	452万9,000円

となっております。

支出済額の主なものは

事業目	支出済額	説明
団体営災害耕地復旧事業費	4億6,650万円	農地・農業用施設の災害復旧を迅速に行い、農業経営の安定と食料の安定供給に要した経費

第2目 林野災害復旧費（464頁）

予算現額	30億2,395万6,000円
支出済額	5億7,752万7,000円
繰越額	10億9,147万4,000円
不用額	13億5,495万5,000円

となっております。

支出済額の主なものは

事業目	支出済額	説明
林道施設災害復旧事業費	5億5,066万9,000円	紀伊半島大水害等により被災した林道の機能回復の実施に要した経費

第3目 漁港災害復旧費 (466頁)

予算現額	3,882万5,000円
支出済額	3,863万7,000円
不用額	18万8,000円

となっております。

支出済額の主なものは

事業目	支出済額	説明
水産業共同利用施設災害復旧事業費	3,695万9,000円	東日本大震災に起因する津波により被害を受けた魚類養殖の共同利用施設の復旧に要した経費

第4目 海岸災害復旧費 (466頁)

予算現額	350万円
支出済額	347万7,600円
不用額	2万2,400円

となっております。

支出済額の内訳は

事業目	支出済額	説明
県営海岸保全施設等災害復旧事業費	347万7,600円	海岸保全施設の災害復旧に要した経費

第5目 養殖施設災害復旧事業費 (466頁)

予算現額	7億4,397万8,000円
支出済額	1億6,350万7,905円
繰越額	1億1,799万円
不用額	4億6,248万95円

となっております。

支出済額の内訳は

事業目	支出済額	説明
養殖施設災害復旧事業費	1億6,350万7,905円	東日本大震災にかかる津波により被害を受けた養殖施設の復旧支援に要した経費

第6目 定置網災害復旧事業費 (466頁)

予算現額	1億4,600万円
支出済額	9,179万8,000円
繰越額	5,276万8,000円
不用額	143万4,000円

となっております。

支出済額の内訳は

事業目	支出済額	説明
定置網災害復旧事業費	9,179万8,000円	東日本大震災にかかる津波により被害を受けた定置網の復旧支援に要した経費

第5項 自然公園等施設災害復旧費 (474頁)

第1目 自然公園等施設災害復旧費 (474頁)

予算現額	4,790万円
------	---------

支出済額 490 万円

繰越額 4,300 万円

繰越額は、自然公園等施設災害復旧事業費で、被災した公園施設の復旧方法について環境省との調整に不測の日時を要したため、繰越したものであります。

支出済額の内訳は

事業目	支出済額	説明
自然公園等施設災害復旧事業費	490万円	紀伊半島大水害により被害を受けた自然公園施設の飛雪ノ滝野営場の復旧に要した経費

以上が、農林水産部所管の一般会計平成23年度歳入歳出決算の概要でございます。

引き続き、特別会計につきまして、ご説明申し上げます。

三重県就農施設等資金貸付事業等歳入歳出決算事項別明細書(510頁)につきまして、ご説明申し上げます。

この会計は、新規就農者が農業経営を開始するための就農施設等資金の貸付と過去に貸し付けた農業改良資金の償還管理を行うものであります。

【歳入決算】

前年度からの繰越金及び貸付金元利収入等の諸収入、県債等であり

ます。

予算現額	7億 256万 4,000円
調定額	7億 5,147万 4,705円
収入済額	7億 366万 8,588円
収入未済額	4,780万 6,117円

収入未済額は、債務者の経営の悪化等により、貸付金等の償還が滞ったものでありますが、これらについては分割弁済、連帯保証人による弁済など、その債権回収に鋭意努力しております。

【歳出決算】

就農施設等資金貸付金、一般会計への繰出金、県債償還金等であり
ます。

予算現額	7億 256万 4,000円
支出済額	4億 6,572万 9,096円
不用額	2億 3,683万 4,904円

不用額の主なものは、貸付金の執行残及び予備費の不執行であります。

次に、三重県地方卸売市場事業歳入歳出決算事項別明細書（518頁）
につきまして、ご説明申し上げます。

平成21年4月より、地方卸売市場に転換し、併せて指定管理者制度を導入しております三重県地方卸売市場につきましては、法令等に基づく公正で効率的な取引を通じて、県内の消費者に安全で多様な生鮮食料品を安定的に供給するとともに、生産者の安定した販売ルート

を確保するためのものです。

【歳入決算】

使用料及び手数料、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、負担金徴収などによる諸収入、県債等であります。

予算現額	1億 9,710万 4,687円
調定額	1億 9,411万 677円
収入済額	1億 8,821万 3,617円
収入未済額	589万 7,060円

収入未済額は、既に退場した業者の施設使用料等で、経営不振による滞納であり、分割納付等により債権の一部を回収いたしました。

引き続き債権回収に努めてまいります。

【歳出決算】

市場一般管理費の他、市場施設の整備及び保守管理に要する施設管理費、県債償還金等であります。

予算現額	1億 9,710万 4,687円
支出済額	1億 8,497万 823円
不用額	1,213万 3,864円

不用額の主なものは、入札に伴う事業費の執行残であります。

次に、三重県林業改善資金貸付事業歳入歳出決算事項別明細書(526頁)につきましてご説明申し上げます。

この貸付事業は、林業・木材産業経営者等の経営改善、労働災害防

止及び林業後継者の育成等のため貸付等を行うものであります。

【歳入決算】

一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額	7億 1,817万 8,000円
調定額	7億 4,466万 539円
収入済額	7億 2,373万 889円
収入未済額	2,092万 9,650円

収入未済額は、林業経営の悪化等により、貸付金の償還が滞ったものであり、これらについては分割弁済等により、債権回収に努めているところであります。

【歳出決算】

林業改善資金貸付金等であります。

予算現額	7億 1,817万 8,000円
支出済額	3億 5,915万 2,622円
不用額	3億 5,902万 5,378円

不用額の主なものは、貸付金の執行残及び予備費の不執行であります。

次に、三重県沿岸漁業改善資金貸付事業歳入歳出決算事項別明細書(536頁)につきましてご説明申し上げます。

この貸付事業は、沿岸漁業従事者に対し、漁業経営の健全な発展、漁業生産力の増大を図るため及び漁業後継者の経営開始のため貸付等を行うものであります。

【歳入決算】

一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額	4億 9,701万 1,000円
調定額	5億 2,840万 1,641円
収入済額	4億 9,792万 3,705円
収入未済額	3,047万 7,936円

収入未済額は、漁業経営の悪化等により、貸付金の償還が滞ったものであり、これらについては分割弁済等により、債権回収に努めているところであります。

【歳出決算】

沿岸漁業改善資金貸付金等であります。

予算現額	4億 9,701万 1,000円
支出済額	5,504万 285円
不用額	4億 4,197万 715円

不用額の主なものは、貸付金の執行残及び予備費の不執行であります。

以上が、農林水産部所管の特別会計平成23年度歳入歳出決算の概要でございます。

以上をもちまして、農林水産部所管の平成23年度一般会計および特別会計の歳入歳出決算の概要並びに報告事項についての説明を終わらせていただきます。

何とぞよろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。